

1位

謎の香りはパン屋から

土屋うさぎ / 宝島社 ¥1,650



(C)土屋うさぎ / 宝島社

何気ない日々の中にも、ミステリーは潜んでいる。

本作は大阪のパン屋を舞台にした、日常の謎を解き明かす優しい推理小説です。笑いあり涙あり、街のパン屋で働く人々のドタバタした毎日をぜひ覗いてみてください。

土屋うさぎさんより

高校司書の
推し本2025

2位

それいけ!平安部

宮島未奈 / 小学館 ¥1,760



(C)宮島未奈 / 小学館

『それいけ!平安部』はこれまでにない部活小説を目指して書きました。

高校生の皆さんにはぜひ6人目の平安部員になったつもりで読んでほしいです。

宮島未奈さんより

高校司書の
推し本2025

3位

17歳のときに知りたかった受験のこと、人生のこと。

びーやま 著 / 高田ふーみん 協力
/ ダイヤモンド社 ¥1,650



大学受験は大変で苦しいものである一方、自分の手で未来を変えられる絶好のチャンスでもあります。

頑張れば頑張るほど人生のリターンは大きいですから踏ん張っていきましょう! ウカレオマエ!!

びーやまさんより

高校司書の
推し本2025

4位

チョコレート・ピース

青山美智子 / マガジンハウス ¥1,760



(C)青山美智子 / マガジンハウス

すべての人の一瞬一瞬のきらめきを祝福したい——そんな青山美智子さんの思いが込められた本作品には、ドキドキとキラキラが詰まっています。

高校生にオススメの一編は勿論「チョコバナナ・コラボレーション」です。

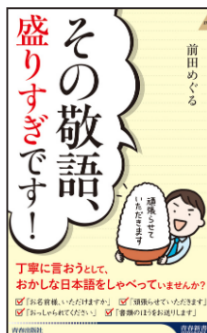
担当編集者さんより

高校司書の
推し本2025

5位

その敬語、盛りすぎです!

前田めぐる / 青春出版社 ¥1,100



(C)前田めぐる / 青春出版社

高校司書の
推し本2025

敬語は社会の入り口。相手を尊重する素敵な言葉です。

若い皆さまが楽しみながら敬語を使うために、本書がお役に立てればこんなうれしいことはありません。

推し本に選んでいただきありがとうございます。

前田めぐるさんより

6位

にげてさがして

ヨシタケシンスケ / ポプラ社 ¥1,320



(C)ヨシタケシンスケ / ポプラ社

高校司書の
推し本2025

世の中が、いい人だけになることはないし、悪い人だけになることもない。逃げる決断と探す努力が、あなたをより良い場所に連れて行ってくれる。

そのことを信じるだけの価値は、この世界にあると思っています。

ヨシタケシンスケさんより

7位

ゆびさきに魔法

三浦しをん / 文藝春秋 ¥1,980



(C)三浦しをん / 文藝春秋

高校司書の
推し本2025

ゆびさきに宿る魔法、あなたは信じますか?

誰のためでもなく、自分のために「美しくありたい」と願う人々へ、ネイルに魅せられ、極めようと奮闘するネイリストたちの物語が届きますように。

担当編集者さんより

8位

図書館のゆるゆる人生質問箱

北海道斜里町立図書館 / ワニブックス ¥1,430



(C)北海道斜里町立図書館 / ワニブックス

高校司書の
推し本2025

中高生からの質問に対して、図書館の人はこう思うよ。と応えた数々が載っています。

悩みや思いについて「ひとつじゃない正解」を楽しんで、そんな世界を「それもアリだね」と笑って過ごせますように。

北海道斜里町立図書館さんより

9位

なんで人は青を作ったの？

青色の歴史を探る旅

谷口陽子、高橋香里 / 著、クレメンス・メッツラー / 画
/ 新泉社 ¥2,420



(C)谷口陽子、高橋香里
/ 新泉社

高校司書の
推し本2025

人類がどんな試行錯誤をして「青色」を作り出してきたのか。本書は私たち研究者の仕事の一部を描いた物語です。蒼太郎と律を通して、好きなことを突き詰めていく楽しさを感じてもらえたら嬉しいです。

谷口陽子さん・高橋香里さんより

10位

人生を変えたコント

せいや / ワニブックス ¥1,500



(C)せいや / ワニブックス

高校司書の
推し本2025

「学生時代の経験をいつか本にしたい」せいやさんはそんな夢を持っていました。弱い人間だから、人に優しくできる。同じ境遇の人たちに寄り添うことができる——。

生まれてきた理由を、一緒に考えてみませんか？

担当編集者さんより

マンガ部門

1位

ブルーピリオド

山口つばさ / 講談社 ¥869



ブルーピリオド1
(C)山口つばさ / 講談社

高校司書の
推し本2025

高校司書の推し本2025の1位に拙作を選んでいただきありがとうございます。図書館の本、学級文庫の本、先生から勧められた本というものの影響力は絶大で、何十年経った今も思い出深い本としてすぐに思い出せます。「ブルーピリオド」もそんな1冊になれば大変嬉しいです。

山口つばささんより

マンガ部門

2位

本なら売るほど

児島青 / KADOKAWA ¥792



本なら売るほど1
(C)児島青 / KADOKAWA

高校司書の
推し本2025

自分自身、学生時代に会った作品のなかには、「あのとき読んでよかった」と、今でも折に触れ思い返すものがいくつもあります。

本作が、皆さんにとって「こんな本もあるんだ」と思える入口になれば、とても嬉しいです。

担当編集者さんより

マンガ部門

3位



(C)薫る花は凛と咲く 1
三香見サカ / 講談社

高校司書の
推し本2025

薫る花は凛と咲く

三香見サカ / 講談社 ¥594

高校生活、色々な悩みが沢山出てきて焦ることもあると思います。でも先を生きているはずの大人も同じようなことで悩んだり、皆さんとそんなに変わらないんです。なので肩の力を抜きつつ、時間たっぷり悩んで迷って、後悔しない選択をしていってください。皆さんの人生が更に楽しいものになりますように！

三香見サカさんより

推し本PLUS
激アツ
コメント



(C)前橋健二 / 金の星社

高校司書の
推し本2025

ハンディ版 くさい食べ物大図鑑

前橋健二 監修 / 金の星社 ¥1,320

世の中には信じられないほどくさい食べ物があります。滋賀のくさい食べ物といえば、ふなずし（鮎寿司）ですね。フナ特有のくさみはトップクラスのヤバさで、好きな人苦手な人がくっきり分かります。

他にも世界中のくさくて残念で、でも気になる食べ物がいっぱい！必要なのは口に入れる勇気だけ!?

司書Mより

推し本PLUS
激アツ
コメント



(C)鈴木俊貴 / 小学館

高校司書の
推し本2025

僕には鳥の言葉がわかる

鈴木俊貴 / 小学館 ¥1,870

子どもの頃から生き物の観察が好きで、彼らはどういうふうに世界を見ているのだろうと思っていた.....そんな著者による、シジュウカラという鳥の言葉を解明するまでのドタバタ、好奇心、そして鳥への愛がぎゅうぎゅうに詰まった一冊がこれ。

絵がかわいい！話も面白くて笑っちゃう。でもアツい。

司書Fより

推し本PLUS
激アツ
コメント



(C)四季大雅 / 小学館

高校司書の
推し本2025

クラスで浮いてる宇良々川さん

四季大雅 / 小学館 ¥858

現実にはなかなかないけれど、「鳥人間コンテスト」に出場して琵琶湖の空を目指す高校生が主人公。

イマジナリーフレンドは物理学者のアインシュタインの「ハカセ」。いきなり血まみれで出てきて度肝を抜かれます！

ちなみにヒロインは物理的に浮いている....。爽やかな青春小説です。

司書Yより